

50056 栄養教育実習（事前事後指導1単位を含む） Practicum in Nutrition Education (Including 1 Credit of Guidance and Followup)		4年次 通年 2単位	
担当者	井川 聡子／高橋 幸子	履修可能学科	F
		関連資格	教職必(F)
サブタイトル	児童・生徒に対する栄養教育の実際		
授業内容 ・ ねらい	本実習では、栄養教諭の役割、職務について理解を深め、栄養教育に必要な資質の向上を図ることを目的とします。実際の学校教育現場（小・中学校）において、栄養教諭に係わる基礎的な資質と適性を身に付けるとともに、児童・生徒に対する食に関する授業研究、生徒指導、学校行事などを通して、栄養教育における実践的な指導力を養います。		
授業計画	<p>1. 事前・事後指導 事前指導では、教育実習の意義・目的、心構えなどを理解します。また実習に向けての事前学習・準備を行います。事後指導では、実習の反省、問題点の整理、今後の課題の明確化等を行いません。</p> <p>2. 教育実習内容 ①指導教諭等からの説明（学校経営、校務分掌の理解、服務等） ②児童・生徒への個別的な相談指導の実習</p> <p>③児童・生徒への教科・特別活動等における教育指導の実習等 ・学級活動及び給食の時間における食の指導の参観・補助 ・教科等における教科担任と連携した指導の参観・補助 ・児童生徒集会、委員会活動、クラブ活動における指導の参観・補助 ・指導計画案、指導案の立案作成、教材研究 等 ④食に関する指導の連携・調整の実習（校内における連携・調整、家庭・地域との連携・調整の参観、補助）</p>		
教科書 参考書			
評価方法	事前学習・準備の状況、実習校からの評価表、実習ノート、報告レポートについて総合的に判断します。		
事前準備学習 履修条件等	関連教科の復習を十分行って臨むこと。実習目的を十分理解し、学習目標を持って積極的に臨むこと		